

「大人の社会科見学」16ページ
君は見たか!? 欲望の秋葉原
「SEXデパート大博覧会」

7階建ビル全フロアがアダルトグッズ。OLがカップルが堂々と…

早くも反響轟々!
この男の語る「未来」は
一族の「過去」と直結してい

る人孫正義
佐野眞一
第2部

炭鉱爆発事故と原発事故の奇妙な符合

週刊ポスト

炎暑お見舞い特大号

2011 AUG.
8.5

特別定価
400円

豪華対談

【本当のこと】とを言つと殺される

上杉 隆
古賀茂明

おい小沢、この瀕死の日本を見捨てるつもりか

大反響
覆面官僚座談会
「脱原発キヤンペーん」と
ダメディアの禁断の関係

原発から
45キロ
双葉病院の真実
SONY「テレビ凋落と神話崩壊」

潜入記 原発作業員と小名浜ソープ
迫りくる放射能
死にゆく患者たち

炎暑お見舞い特大号

祝直木賞受賞
下町口ケツト
本誌連載作品
(池井戸潤著)
震災後の日本人の胸に響く小説です



あなたを
癒やす

第258回

矢心伝身

ぶーん、
ナルホド

口腔がんの前がん病変 白板症・紅板症に注意

特定の原因がなく舌の縁や頬粘膜などが白くなる白板症や、紅斑が出る紅板症は、口腔がんの前がん症状といわれる。初期ではほとんど無症状だが、白板症で7~14%、紅板症では実際に50%以上の確率でがん化する。欧米では歯科の診察による早期発見で「口腔がんの生存率が改善している。一方、日本では、この30年で患者数が3倍も増加しており、しかも進行がんが多く注意が必要だ。

口の中にできる口腔がん患者は、日本ではこの30年間で約3倍に増えており、現在、年間約6000人が新たに発症し、約3000人が死亡している。口腔がんの主なもの

は舌がんだが、このほかにも舌と歯肉の間にできる口腔底がん、歯肉がん、口の上側にできる硬口蓋がん、頬粘膜がんなどがある。がん全体における口腔がんの割合は2~4%と少なく、また、口の中の病気は虫歯や歯周病だけだと思われているため、早期発見が遅れるケースが多い。

昭和大学歯科病院口腔外科の新谷悟教授に話を聞いた。

「口腔がんの前がん病変として白板症や紅板症があります。白板症は特定の原因がなく舌の縁や頬、歯肉など一部が白くなるもので、7~14%の確率でがん化す



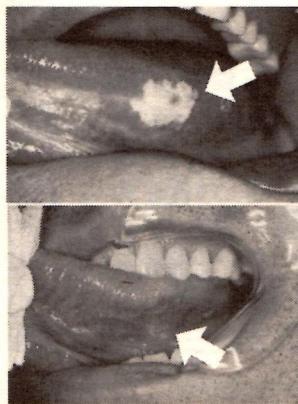
新谷悟 昭和大学歯科病院口腔外科教授

口内炎は粘膜が白く痛みを伴うが、白板症は多少違和感はあるが自覚症状が乏しい。紅板症は粘膜上皮が薄くなつたもので、粘膜の一部がビロードのような光沢のある紅色になる。男女を問わず発症し、50歳以上の高齢者が全体の約80%を占める。時間の経過とともに刺激痛を訴えることが多い。

診察では病変の組織を取り

細胞検査を実施して、がん細胞の有無を確認する。小さいものはビタミンAなどの服用で経過観察する場合もあるが、ある程度の大きさのものは切除手術を行なう。粘膜の下を筋の手前で薄く剥ぐよう切り取るが、すでにがん化している病変です。口の粘膜の一部が紅色になるのが紅板症で、がん化する確率は50%以上である。白板症は粘膜上皮の角化異常なので注意が必要です」

白板症は粘膜上皮の角化異常に由来するものが紅板症で、常により白く見えるもので、やや厚みがあるのが特徴で、歯や、歯にかぶせたクラウンが当たるなど、物理的刺激により角化が進むと考えられる。また、アルコールとタバコも危険因子のため、この病気は中高年男性に多く見られる。



(取材・構成/岩城レイ子)

粘膜上皮の角化異常により白く見える白板症（上）と、粘膜の一部がビロード状の光沢のある紅色になる紅板症（下）

「口腔がんは早期に治療すれば5年生存率は90~95%と高く、食事や会話などの機能もほとんど障害を受けません。

しかし、進行がんでは生存率が約70%に低下する上、放射線や抗がん剤治療を長期的に行なうため、入院期間も2か月以上に及ぶこともあります。口腔がんはいかに早く発見できかがポイントです」（新谷教授）

欧米では歯科医院で白板症や紅板症など前がん病変を発見するシステムが整っており、口腔がん患者は年々減少している。日本でもこうした取り組みがはじまりつつあるが十分とはいえない。口の中を見て、少しでもおかしいと思つたら歯科医に相談し、専門の口腔外科を紹介してもらうことが重要だ。

手術は術中の病理検査も含めて1時間30分程度で、その後3~5日の入院が必要だ。以前は切除した部分を縫っていたが引き攣ることもある。現在は切除後に入工の被覆材を留置し、組織が盛り上がるのを待つ方法が取られている。